



いざく



- い 一生けんめい学び、考える子
- ざ 最高にやさしく、思いやりのある子
- く 苦しさに負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/>

児童数 202名 電話099-296-2021

新年あけましておめでとうございます。

校長 下脇 徹

令和4年、2022年がスタートしました。年が明けてから、新型コロナウイルスの新たな変異株（オミクロン株）が猛威を振り、全国的に感染者が増加傾向にあります。年末・年始の人の動きや多くの人々が参集する行事、催し物など、昨年よりかなり緩和されてきた矢先の事態で、これからどうなっていくのか、いつまで続くのか、不安ばかりがつのります。そんな中ではありますが、学校の活動や行事も、感染対策をしっかりと取りながら、子どもたちの夢や希望に向けてできる限り実施していこうと考えています。令和4年も、地域や保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、毎年1月号には、「干支」のことに触れています。「干支」は60年サイクルで回っています。今年の干支は、十干（じっかん）が「壬（みずのえ）」、十二支が「寅（とら）」で、二つ合わせて「壬寅（みずのえとら）」となります。「壬」が持つ意味は、女性のお腹に子供を宿す「妊」の一部であることから「はらむ」「生まれる」という意味があるそうです。また、「寅」はもともと「演」が由来といわれ「人の前に立つ」、演と同じ読み「延（えん）」から「延ばす・成長する」という意味を持っています。

この2つの組み合わせである「壬寅（みずのえとら）」は、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起のよさを表しているそうです。みなさんもぜひ今年新しく何かを立ち上げて、そしてそれを成長させていく1年にしてほしいと思います。

私事ではありますが、自身「壬寅（みずのえとら）」の生まれです。

～実りある3学期に～

3学期は、「学年のまとめ」と「来年度の準備」に向けて取り組む重要な時期です。学校では、これまでの子どもたちの様子や2学期に実施した学校評価をもとに、以下の点を重点的に取り組んでいきます。

1 善悪の判断をしっかりと身に付ける

- ・ 日常の教育活動の中で、やっていいことか悪いことかを自分でしっかりと判断することができるようになる子
- ・ 教師や大人の声かけや指導を素直に聞く子

2 あいさつや言葉遣いに気を付ける

- ・ 「先大見笑」のあいさつができる子 *先大見笑とは「先に」「大きな声で」「相手の目を見て」「笑顔で」
- ・ 「ふわふわ言葉」を使う子

3 学校をきれいに美しくする

- ・ 身の回りの整理整頓ができる子(特に「くつ」「スリッパ」「傘立て」「机の中」「ロッカーの中」「後始末」)
- ・ 学校全体を美しくしようとする気付きができる子

「日新公いろは歌かるた取り大会」

1月12日（水）、本校の特色ある行事の一つ、「日新公いろは歌かるた取り大会」が行われました。

非常に寒い日でしたが、当日は新型コロナウイルス感染症対策のため換気を行いながら、また防寒対策も講じながら、体育館で行いました。

どの学年の子どもたちも、土曜授業での「いろは歌タイム」や昼休みなどの時間、また冬休みの課題で練習に取り組んできました。今までの取組の成果を生かそうと、真剣な表情で本番に臨んでいました。



＜主な行事予定＞

2月

- 2日（水） 家庭学習強調週間（～16日）
- 3日（木） 委員会活動
- 9日（水） 第3回学校保健委員会
- 15日（火） 新入児一日入学・入学説明会
- 17日（木） クラブ活動
- 18日（金） 学級PTA（6年）
- 24日（木） 代表・保健委員会
家庭教育学級、学級PTA（1～5年）

3月

- 2日（水） PTA三役会
- 10日（木） 代表・児童保健委員会
- 15日（火） 第3回学校運営協議会
- 16日（水） 卒業式予行
- 18日（金） 6年生を送る会、お別れ遠足
- 24日（木） 卒業式
- 25日（金） 修了式
- 28日（月） 離任式



※ 変更になる場合がありますので、各学年の週報や各種便り等でご確認ください。